

# 2019年3月期 第3四半期 決算説明会

富士フイルム ホールディングス株式会社

2019年2月7日

本資料における業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

2019年3月期 第3四半期(9カ月) 決算 概要

**FUJIFILM**

## 2019年3月期第3四半期(9カ月)決算のポイント

**計画比：営業利益が順調に進捗**

**前年同期比：売上は横ばいも、営業利益は大幅増益**

事業別 業績 (前年同期比)	<p>✓ 売上 低採算のローエンドプリンタービジネスを縮小させたことなどによりドキュメント事業が減収となるも、メディカルシステム事業、バイオCDMO事業、再生医療事業、電子材料事業が伸長</p>
	<p>✓ 営業利益 メディカルシステム事業、バイオCDMO事業の増収などによるヘルスケア、および、電子材料事業が大幅増益 ドキュメント事業でも収益性の改善や構造改革効果により大幅増益</p>
特記 事項 (3Q)	<p>✓ 第3四半期(3ヶ月)の営業利益は、過去最高益の744億円 ✓ 1,000億円を上限とする自己株式取得は、12月末時点で532億円、累計で754億円</p>

## 2019年3月期 第3四半期 業績 (2018年4月~12月)

(単位: 億円)

	9ヵ月累計				
	修正後※ 2018年3月期	2019年3月期	対修正後 2018年3月期	為替影響	為替影響除く
売上高	18,097 100.0%	17,998 100.0%	-99 -0.5%	-120	21 +0.1%
営業利益	1,232 6.8%	1,583 8.8%	351 +28.6%	-41	392 +31.9%
税金等調整前 四半期純利益	1,745 9.6%	1,546 8.6%	-199 -11.4%	-73	-126 -7.3%
当社株主帰属 四半期純利益	1,245 6.9%	1,011 5.6%	-234 -18.8%	-50	-184 -14.8%
1株当たり 当社株主帰属 四半期純利益	284.49円	236.96円	-47.53円		
為替 : 米ドル	112円	111円	1円高		
: ユーロ	129円	129円	-		

<その他増減要因 (対前年度)> 営業利益における原材料価格影響: -11億円

※米国会計基準の変更に伴い、期間年金費用及び期間退職後給付費用の表示区分の変更を遡及適用しています。

3

## セグメント別 連結売上高/営業利益

(単位: 億円)

売上高	9ヶ月		対前年度	為替影響	為替影響除く
	2018年 3月期	2019年 3月期			
イメージング	2,977	3,038	61 (+2.1%)	-27	88 (+2.9%)
ヘルスケア	3,091	3,429	338 (+10.9%)	-24	362 (+11.7%)
ヘルスケア&マテリアルズ	7,283	7,589	306 (+4.2%)	-38	344 (+4.7%)
ドキュメント	7,837	7,371	-466 (-5.9%)	-55	-411 (-5.2%)
合計	18,097	17,998	-99 (-0.5%)	-120	21 (+0.1%)

\*セグメント間取引消去後

(単位: 億円)

営業利益	9ヶ月		対前年度	為替影響	為替影響除く
	修正後 2018年 3月期	2019年 3月期			
イメージング	499	480	-19 (-3.8%)	-11	-8 (-1.6%)
ヘルスケア	64	174	110 (2.7倍)	-10	120 (2.9倍)
ヘルスケア&マテリアルズ	598	700	102 (+17.0%)	-15	117 (+19.5%)
ドキュメント	367	669	302 (+82.2%)	-15	317 (+86.2%)
全社/連結調整	-232	-266	-34 -	0	-34 -
合計	1,232	1,583	351 (+28.6%)	-41	392 (+31.9%)

4

## セグメント別 概況

## ■ イメージング ソリューション

(単位: 億円)					
売上高	対前年度		営業利益	対前年度	
3,038	61	(+2.1%)	480	-19	(-3.8%)

- ・ フォトイメージングでは、インスタントカメラ「チェキ」とチェキフィルムのインスタントフォトシステムの販売が好調に推移。インスタントカメラ「instax SQUARE SQ20」やテイラースウィフトさんを起用したグローバルプロモーションなどが売上増加に寄与。
- ・ チェキの9か月累計販売台数は850万台。
- ・ 電子映像では、9月に発売した「FUJIFILM X-T3」の高速・高精度AFや高い動画性能が評価され、販売が好調。11月には、中判ミラーレスデジタルカメラ「GFXシリーズ」のラインアップに小型・軽量化とシンプルな操作性を実現した「FUJIFILM GFX 50R」を追加。
- ・ 光学デバイスでは、車載用など各種産業用レンズの販売が堅調に推移。10月にマシンビジョンカメラ用レンズの超高解像度モデルの発売及び監視カメラ市場への参入を発表するなど、ビジネス領域を拡大し、事業成長を図る。

売上は、各事業で販売が堅調に推移し増加  
営業利益は、販促・宣伝費や研究開発費の投入で減少

5

## セグメント別 概況

■ ヘルスケア&マテリアルズ  
ソリューション

(単位: 億円)					
売上高	対前年度		営業利益	対前年度	
7,589	306	(+4.2%)	700	102	(+17.0%)

- ・ メディカルシステムはX線画像診断や内視鏡などすべての分野で販売が好調に推移。バイオCDMOは、設備増強によりバイオ医薬品の開発・製造受託が増加。再生医療は、6月に連結子会社化した培地のリーディングカンパニーFUJIFILM Irvine Scientific が寄与し、売上が大幅に増加。
- ・ 高機能材料で、ディスプレイ材料はタック製品の販売が堅調に推移したことに加え、タッチパネル分野の製品販売が好調に推移。
- ・ 電子材料はフォトレジストやフォトリソ周辺材料の先端製品を中心に販売が好調に推移し、売上が増加。
- ・ グラフィックシステムは、製版・刷版材料の総需要減により売上は減少。

メディカルシステム事業、バイオCDMO事業、  
再生医療事業、電子材料事業などが増収をけん引  
営業利益は、各事業の収益性改善により増加

6

## セグメント別 概況

(単位: 億円)

## ■ ドキュメント ソリューション

売上高	対前年度		営業利益	対前年度	
7,371	-466	(-5.9%)	669	302	(+82.2%)

- ・ オフィスプロダクト分野では、全体の販売台数は減少したが、中国市場向けに開発した複合機の販売が堅調に推移。  
オフィスプリンター分野では、低採算のプリンタービジネスを縮小。
- ・ プロダクションサービスは、基幹システム向けプリンターの販売が減少したが、高速・高画質のカラー・オンデマンド・パブリッシング機「Iridesse™ Production Press」の販売が欧米を中心に好調に推移。
- ・ ソリューション&サービスは、売上計上方法の変更などの影響により、全体の売上は対前年で減少したが、業種・業務別ソリューションやBPO契約による売上が堅調に推移。

低採算のローエンドプリンタービジネスの縮小等により減収も、  
構造改革の効果や収益性の改善により大幅増益

7

## 連結貸借対照表

(単位: 億円)

	17年 3月期末	18年 3月期末	18年 12月末	対18年 3月期末		17年 3月期末	18年 3月期末	18年 12月末	対18年 3月期末
現金 及び現金同等物	8,760	7,682	6,496	-1,186	長短社債 及び借入金	5,588	4,542	5,484	942
受取債権	6,358	6,191	5,961	-230	支払債務	2,579	2,485	2,367	-118
棚卸資産	3,392	3,613	4,033	420	その他流動 固定負債	4,484	4,915	3,862	-1,053
その他流動資産	1,838	1,122	967	-155	負債計	12,651	11,942	11,713	-229
流動資産計	20,348	18,608	17,457	-1,151	株主資本計	20,436	20,791	20,412	-379
有形固定資産	5,206	5,375	5,209	-166	非支配持分	2,245	2,196	2,009	-187
営業権	4,998	5,916	6,547	631	純資産計	22,681	22,987	22,421	-566
投資有価証券 その他資産	4,780	5,030	4,921	-109	負債・純資産 合計	35,332	34,929	34,134	-795
固定資産計	14,984	16,321	16,677	356					
資産合計	35,332	34,929	34,134	-795					

(単位: 円)

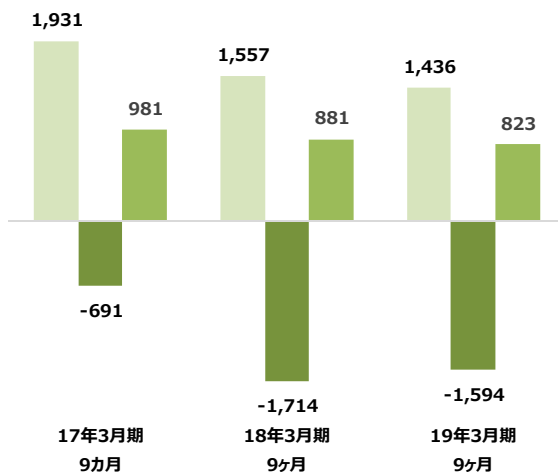
期末日 為替レート	17年 3月期末	18年 3月期末	18年 12月末	対18年 3月期末
米ドル	112	106	111	5円安
ユーロ	120	131	127	4円高

8

# キャッシュ・フロー

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
- フリー・キャッシュ・フロー（事業買収等除く）

（単位：億円）



（単位：億円）

	17年3月期 9ヵ月	18年3月期 9ヵ月	19年3月期 9ヵ月
四半期純利益	896	1,339	1,144
減価償却費	896	953	956
受取債権の増(-)減(+)	364	478	203
棚卸資産の増(-)減(+)	-175	-351	-412
営業債務の増(+)-減(-)	-90	-306	-60
その他	40	-556	-395
営業活動によるC F	1,931	1,557	1,436
設備投資	-555	-484	-471
ソフトウェアの購入	-154	-124	-137
有価証券・投資有価証券等の 売却・購入	272	231	-138
事業買収	-13	-1,269	-843
その他	-241	-68	-5
投資活動によるC F	-691	-1,714	-1,594
フリー・キャッシュ・フロー	1,240	-157	-158
事業買収等を除くフリー・キャッシュ・フロー※	981	881	823

※フリー・キャッシュ・フローから、事業買収および有価証券・投資有価証券等の売却・購入を控除しています。

## 2019年3月期 第3四半期 決算説明会

# 富士ゼロックスにおける構造改革

## 富士ゼロックスにおける構造改革

構造改革は順調に進捗、9ヵ月で180億円の効果を実現  
 新たな成長領域において事業基盤を確立

	2018年3月期 実績	2019年3月期 計画	2020年3月期 計画
構造改革費用等一時費用	700億円(通期)	250億円	60億円
効果(対2017年3月期)	-	270億円	550億円

2019年3月期	1Q実績	2Q実績	3Q実績	9ヵ月累計 実績
構造改革費用等 一時費用	33億円	18億円	33億円	84億円
効果 (対2017年3月期)	10億円	75億円	95億円	180億円

## 2019年3月期 連結業績予想 (2019年2月7日時点)

(単位：億円)

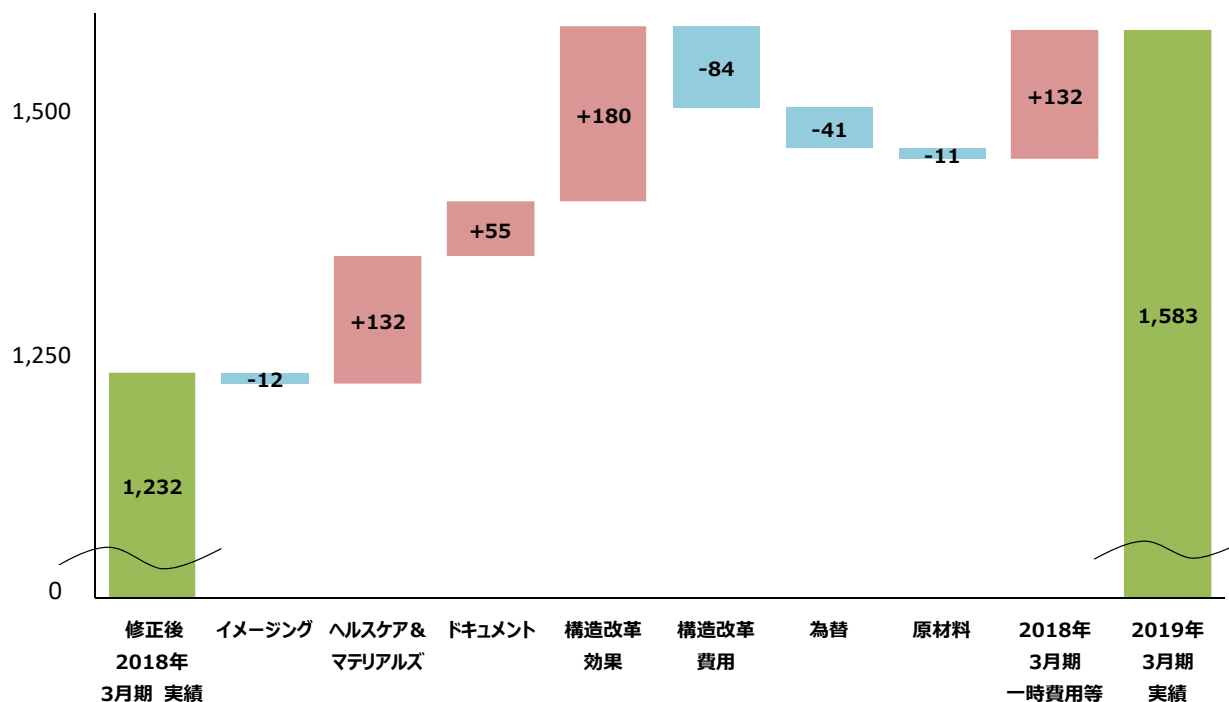
	修正後 2018年3月期	2019年3月期	対前年度
売上高	24,334 100%	24,700 100%	366 +1.5%
一時費用除く 営業利益	1,933	2,250	317
構造改革費用等 一時費用	-700	-250	450
営業利益	1,233 5.1%	2,000 8.1%	767 +62.2%
税金等調整前 当期純利益	1,978 8.1%	2,050 8.3%	72 +3.6%
当社株主帰属 当期純利益	1,407 5.8%	1,300 5.3%	-107 -7.6%
1株当たり 当社株主帰属 当期純利益	322.62円	305.31円	-17.31円
ROE	6.8%	6.2%	-0.6%
為替 : 米ドル	111円	111円	-
: ユーロ	130円	130円	-
銀価格 (/kg)	61,000円	57,000円	-4,000円

\* 2019年3月期  
営業利益が替感応度  
米ドル：8億円  
ユーロ：8億円

13

## 営業利益増減分析(対前年9ヵ月累計実績)

億円



15

## 3Q/9ヵ月 業績

(単位: 億円)

	3Q			9ヵ月累計		
	修正後 2018年3月期	2019年3月期	対修正後 2018年3月期	修正後 2018年3月期	2019年3月期	対修正後 2018年3月期
売上高	6,218 100.0%	6,271 100.0%	53 +0.9%	18,097 100.0%	17,998 100.0%	-99 -0.5%
営業利益	509 8.2%	744 11.9%	235 +46.5%	1,232 6.8%	1,583 8.8%	351 +28.6%
税金等調整前 四半期純利益	743 12.0%	558 8.9%	-185 -25.1%	1,745 9.6%	1,546 8.6%	-199 -11.4%
当社株主帰属 四半期純利益	536 8.6%	356 5.7%	-180 -33.7%	1,245 6.9%	1,011 5.6%	-234 -18.8%
為替 : 米ドル	113円	113円	-	112円	111円	1円高
: ユーロ	133円	129円	4円高	129円	129円	-

<その他増減要因(3Q/9ヵ月対前年度)> 営業利益 原材料: +3億円 / -11億円

16



## 3Q/9か月 業績

(単位：億円)

売上高	3Q			9か月		
	2018年 3月期	2019年 3月期	対前年度	2018年 3月期	2019年 3月期	対前年度
イメージング	1,229	1,279	50 (+4.1%)	2,977	3,038	61 (+2.1%)
ヘルスケア	1,083	1,195	112 (+10.1%)	3,091	3,429	338 (+10.9%)
ヘルスケア&マテリアルズ	2,475	2,599	124 (+5.0%)	7,283	7,589	306 (+4.2%)
ドキュメント	2,514	2,393	-121 (-4.8%)	7,837	7,371	-466 (-5.9%)
合計	6,218	6,271	53 (+0.9%)	18,097	17,998	-99 (-0.5%)

\*セグメント間取引消去後

(単位：億円)

営業利益 [営業利益率]	3Q			9か月		
	修正後 2018年 3月期	2019年 3月期	対前年度	修正後 2018年 3月期	2019年 3月期	対前年度
イメージング	261 [21.2%]	264 [20.6%]	3 (+1.1%)	499 [16.6%]	480 [15.7%]	-19 (-3.8%)
ヘルスケア	52 [4.8%]	150 [12.5%]	98 (2.9倍)	64 [2.1%]	174 [5.1%]	110 (2.7倍)
ヘルスケア&マテリアルズ	227 [9.2%]	325 [12.5%]	98 (+43.2%)	598 [8.2%]	700 [9.2%]	102 (+17.0%)
ドキュメント	101 [4.0%]	236 [9.9%]	135 (2.3倍)	367 [4.7%]	669 [9.0%]	302 (+82.2%)
全社/連結調整	-80	-81	-1 -	-232	-266	-34 -
合計	509 [8.2%]	744 [11.9%]	235 (+46.5%)	1,232 [6.8%]	1,583 [8.8%]	351 (+28.6%)

17

## 3Q/9か月 業績

## ■ イメージング ソリューション

(単位：億円)

売上高	3Q				9か月			
	2018年 3月期	2019年 3月期	対前年度	為替影響除く	2018年 3月期	2019年 3月期	対前年度	為替影響除く
フォトイメージング	884	908	24 (+2.7%)	38 (+4.4%)	2,008	2,037	29 (+1.5%)	47 (+2.4%)
電子映像	246	266	20 (+8.0%)	28 (+11.1%)	683	707	24 (+3.5%)	32 (+4.7%)
光学デバイス	99	105	6 (+6.4%)	7 (+7.4%)	286	294	8 (+2.7%)	9 (+3.0%)
光学・電子映像	345	371	26 (+7.6%)	35 (+10.0%)	969	1,001	32 (+3.3%)	41 (+4.2%)
合計	1,229	1,279	50 (+4.1%)	73 (+5.9%)	2,977	3,038	61 (+2.1%)	88 (+2.9%)

\*セグメント間取引消去後

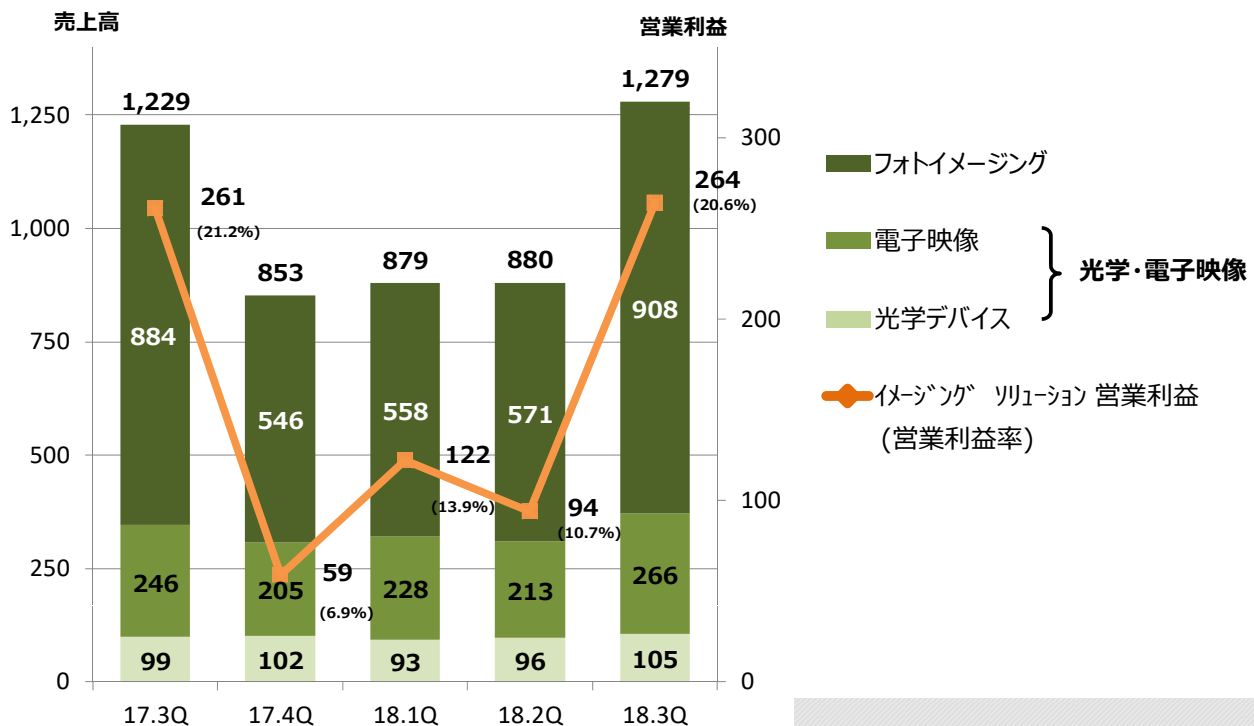
(単位：億円)

営業利益 [営業利益率]	3Q				9か月			
	修正後 2018年 3月期	2019年 3月期	対前年度	為替影響除く	修正後 2018年 3月期	2019年 3月期	対前年度	為替影響除く
イメージング	261 [21.2%]	264 [20.6%]	3 (+1.1%)	15 (+5.9%)	499 [16.6%]	480 [15.7%]	-19 (-3.8%)	-8 (-1.6%)

18

# セグメント別 四半期 売上高・営業利益 推移

## ■ イメージング ソリューション (単位: 億円)



# 3Q/9か月 業績

## ■ ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション

(単位: 億円)

売上高	3Q				9ヶ月			
	2018年 3月期	2019年 3月期	対前年度	為替影響除く	2018年 3月期	2019年 3月期	対前年度	為替影響除く
ヘルスケア	1,083	1,195	112 (+10.1%)	126 (+11.4%)	3,091	3,429	338 (+10.9%)	362 (+11.7%)
ディスプレイ材料	261	263	2 (+0.8%)	2 (+0.8%)	731	770	39 (+5.4%)	39 (+5.4%)
産業機材/電子材料 ファインケミカル	434	467	33 (+7.5%)	37 (+8.3%)	1,284	1,344	60 (+4.6%)	63 (+4.9%)
高機能材料	695	730	35 (+5.0%)	39 (+5.5%)	2,015	2,114	99 (+4.9%)	102 (+5.0%)
記録メディア	83	92	9 (+11.3%)	10 (+11.9%)	304	272	-32 (-10.4%)	-30 (-9.9%)
グラフィックシステム/インクジェット	611	578	-33 (-5.1%)	-24 (-3.5%)	1,867	1,764	-103 (-5.4%)	-93 (-4.9%)
その他	3	4	1	0	6	10	4	3
合計	2,475	2,599	124 (+5.0%)	151 (+6.1%)	7,283	7,589	306 (+4.2%)	344 (+4.7%)

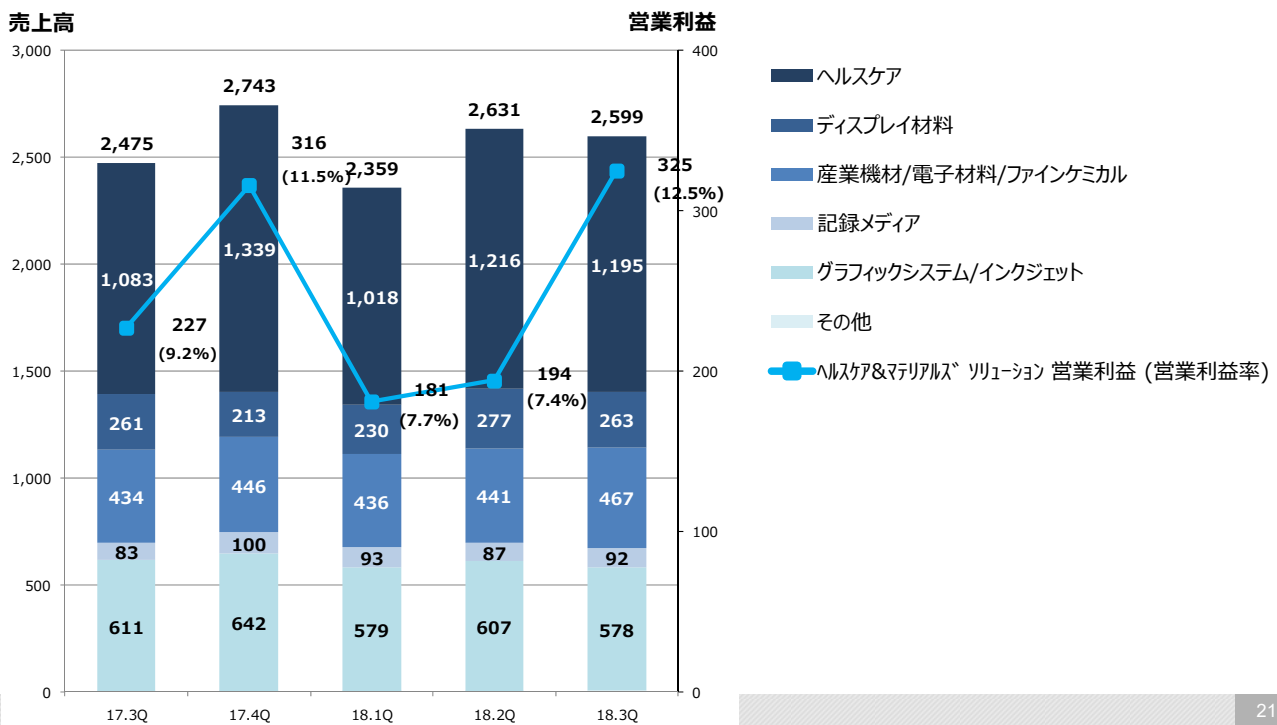
\*セグメント間取引消去後

(単位: 億円)

営業利益 [営業利益率]	3Q				9ヶ月			
	修正後 2018年 3月期	2019年 3月期	対前年度	為替影響除く	修正後 2018年 3月期	2019年 3月期	対前年度	為替影響除く
ヘルスケア	52 [4.8%]	150 [12.5%]	98 (2.9倍)	104 (3.0倍)	64 [2.1%]	174 [5.1%]	110 (2.7倍)	120 (2.9倍)
ヘルスケア & マテリアルズ	227 [9.2%]	325 [12.5%]	98 (+43.2%)	106 (+46.7%)	598 [8.2%]	700 [9.2%]	102 (+17.0%)	117 (+19.5%)

# セグメント別 四半期 売上高・営業利益 推移

## ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション (単位：億円)



# 3Q/9か月 業績

## ドキュメント ソリューション (単位：億円)

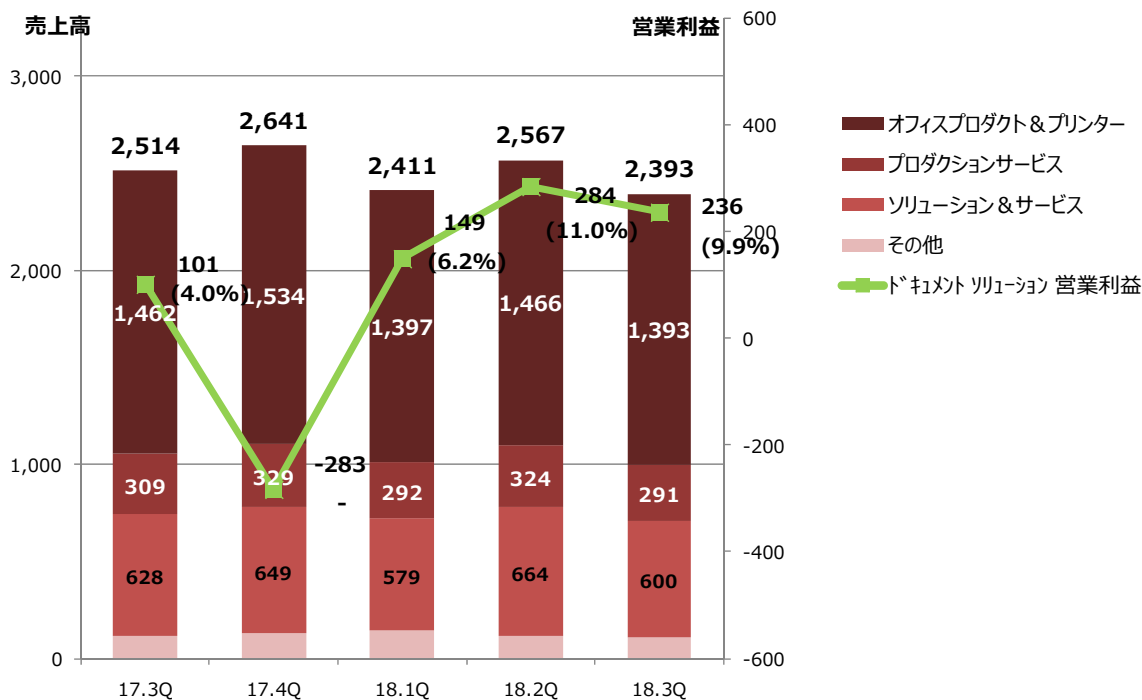
売上高	3Q				9ヶ月			
	2018年3月期	2019年3月期	対前年度		2018年3月期	2019年3月期	対前年度	
				為替影響除く				為替影響除く
オフィスプリンター	343	315	-28 (-8.2%)	-25 (-7.5%)	1,120	942	-178 (-15.9%)	-169 (-15.1%)
オフィスプロダクト&プリンター	1,462	1,393	-69 (-4.7%)	-55 (-3.7%)	4,566	4,256	-310 (-6.8%)	-283 (-6.2%)
プロダクションサービス	309	291	-18 (-5.9%)	-13 (-4.4%)	981	907	-74 (-7.5%)	-67 (-6.8%)
ソリューション&サービス	628	600	-28 (-4.6%)	-21 (-3.4%)	1,913	1,843	-70 (-3.7%)	-54 (-2.8%)
その他	115	109	-6	-3	377	365	-12	-7
合計	2,514	2,393	-121 (-4.8%)	-92 (-3.6%)	7,837	7,371	-466 (-5.9%)	-411 (-5.2%)

\*セグメント間取引消去後

営業利益 [営業利益率]	3Q				9ヶ月			
	修正後2018年3月期	2019年3月期	対前年度		修正後2018年3月期	2019年3月期	対前年度	
				為替影響除く				為替影響除く
ドキュメント	101 [4.0%]	236 [9.9%]	135 (2.3倍)	151 (2.5倍)	367 [4.7%]	669 [9.0%]	302 (+82.2%)	317 (+86.2%)

## セグメント別 四半期 売上高・営業利益 推移

## ■ ドキュメントソリューション (単位: 億円)



23

## 国内・海外別連結売上高

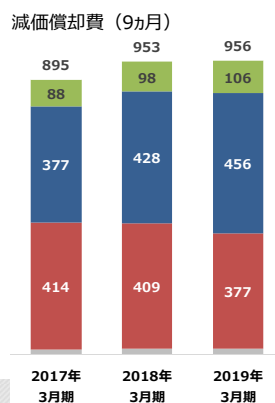
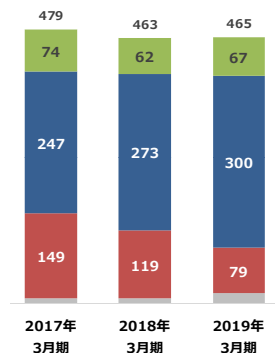
(単位: 億円)

	2018年3月期 9ヶ月		2019年3月期 9ヶ月		対前年度	
	構成比(%)		構成比(%)			
日本	40.5%	7,335	40.3%	7,247	-88	(-1.2%)
米州	19.6%	3,541	19.6%	3,537	-4	(-0.1%)
欧州	12.9%	2,331	13.2%	2,371	40	(+1.7%)
内、中国	12.4%	2,242	12.6%	2,260	18	(+0.8%)
アジア他	27.0%	4,890	26.9%	4,843	-47	(-1.0%)
海外	59.5%	10,762	59.7%	10,751	-11	(-0.1%)
合計	100.0%	18,097	100.0%	17,998	-99	(-0.5%)

24

## 設備投資、減価償却費

設備投資（9ヵ月）



(単位：億円)

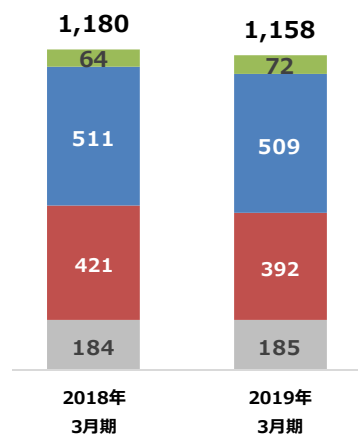
年度	3Q			9ヶ月			通期		2019年3月期(予想)
	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2017年3月期	2018年3月期	
イメーシング	22	24	16	74	62	67	103	94	
ヘルスケア&マテリアルズ	71	102	112	247	273	300	401	427	
ドキュメント	46	37	32	149	119	79	200	138	
コーポレート	4	4	15	9	9	19	14	16	
設備投資 ※	143	167	175	479	463	465	718	675	800
イメーシング	30	33	36	88	98	106	111	133	
ヘルスケア&マテリアルズ	130	146	159	377	428	456	491	575	
ドキュメント	139	153	122	414	409	377	553	547	
コーポレート	6	5	7	16	18	17	21	21	
減価償却費	305	337	324	895	953	956	1,176	1,276	1,280
有形固定資産の減価償却費 ※	148	166	175	437	494	509	589	665	

※ ドキュメントソリューション部門等のレンタル資産を除く。

- イメーシングソリューション
- ヘルスケア&マテリアルズソリューション
- ドキュメントソリューション
- コーポレート

## 研究開発費、販売費及び一般管理費

研究開発費（9ヵ月）



(単位：億円)

年度	3Q		9ヶ月		通期	
	2018年3月期	2019年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2018年3月期	2019年3月期(予想)
イメーシング	23	23	64	72	90	
ヘルスケア&マテリアルズ	167	159	511	509	700	
ドキュメント	136	120	421	392	635	
コーポレート	61	61	184	185	254	
研究開発費	388	363	1,180	1,158	1,679	1,610
<売上高比>	6.2%	5.8%	6.5%	6.4%	6.9%	6.5%
販売費及び一般管理費	1,652	1,568	4,867	4,803	6,778	
<売上高比>	26.6%	25.0%	26.9%	26.7%	27.9%	

- イメーシングソリューション
- ヘルスケア&マテリアルズソリューション
- ドキュメントソリューション
- コーポレート

## 為替、原材料価格、人員

## 為替

(単位：円)

	2018年3月期						2019年3月期				
	1Q	2Q	3Q	9ヶ月	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	9ヶ月	通期(予想)
米ドル	111	111	113	112	108	111	109	111	113	111	111
ユーロ	122	130	133	129	133	130	130	130	129	129	130

## 原材料価格 (平均)

(単位：千円/kg)

	2018年3月期						2019年3月期				
	1Q	2Q	3Q	9ヶ月	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	9ヶ月	通期(予想)
銀	63	60	61	61	58	61	58	54	53	55	57

## 人員

(単位：人)

	2017.12末	2018.3末	2018.6末	2018.9末	2018.12末
連結	80,067	77,739	77,060	75,329	74,425

## 会計基準変更に伴う2018年3月期営業利益の修正

(単位：億円)

営業利益	修正前 2018年3月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
イメージング	126	113	261	60	560
ヘルスケア	-8	27	55	133	207
ヘルスケア&マテリアルズ	189	191	232	316	928
ドキュメント	117	174	114	-265	140
全社/連結調整	-74	-77	-80	-90	-321
合計	358	401	527	21	1,307

(単位：億円)

営業利益	修正後 2018年3月期									
	1Q	差異	2Q	差異	3Q	差異	4Q	差異	通期	差異
イメージング	125	-1	113	0	261	0	59	-1	558	-2
ヘルスケア	-12	-4	24	-3	52	-3	133	0	197	-10
ヘルスケア&マテリアルズ	185	-4	186	-5	227	-5	316	0	914	-14
ドキュメント	104	-13	162	-12	101	-13	-283	-18	84	-56
全社/連結調整	-73	1	-79	-2	-80	0	-91	-1	-323	-2
合計	341	-17	382	-19	509	-18	1	-20	1,233	-74

## 2019年3月期 セグメント別業績予想 (2019年2月7日時点)

(単位：億円)

売上高	2018年 3月期	2019年 3月期	対前年度	
イメージング	3,830	4,000	170	(+4.4%)
ヘルスケア	4,430	4,850	420	(+9.5%)
マテリアルズ	5,596	5,750	154	(+2.8%)
ヘルスケア&マテリアルズ	10,026	10,600	574	(+5.7%)
ドキュメント	10,478	10,100	-378	(-3.6%)
合計	24,334	24,700	366	(+1.5%)

\*セグメント間取引消去後

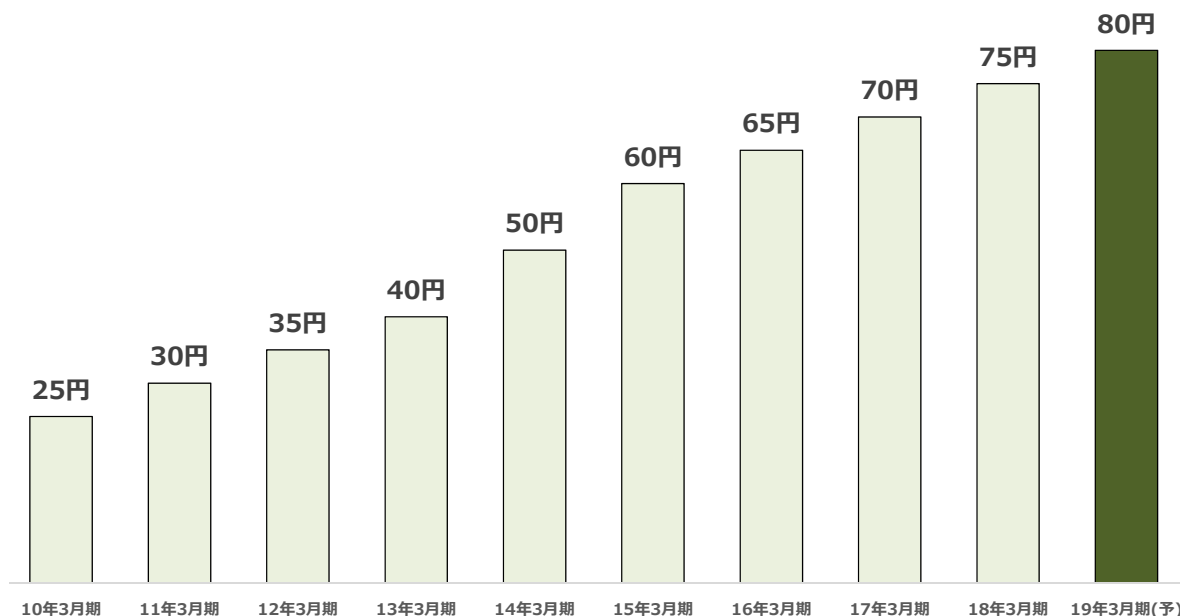
営業利益	修正後 2018年 3月期	2019年 3月期	対前年度	
イメージング	558	600	42	(+7.5%)
ヘルスケア	197	230	33	(+16.8%)
マテリアルズ	717	700	-17	(-2.4%)
ヘルスケア&マテリアルズ	914	930	16	(+1.8%)
一時費用除く営業利益	784	1,070	286	(+36.5%)
構造改革費用等一時費用	-700	-250	450	-
ドキュメント	84	820	736	(9.8倍)
全社/連結調整	-323	-350	-27	-
合計	1,233	2,000	767	(+62.2%)

29

## 株主還元

## ■ 配当金

2019年3月期の配当金は、9期連続増配となる対前年5円増配の80円/株を予定



30

## パイプライン (2019年2月7日時点)

開発番号	薬効・適応症	剤形	地域	開発段階
T-705	抗インフルエンザウイルス薬 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) 治療薬	経口	日本	承認済み
			米国	Ph III
T-3811	キノロン系合成抗菌薬	経口	中国	承認申請中
T-2307	抗真菌薬	注射	米国	Ph I
T-817MA	アルツハイマー型認知症治療薬	経口	米国	Ph II
			日本	Ph II
T-4288	新規フルオロケトライド系抗菌薬	経口	日本	Ph III
FF-10501	骨髄異形成症候群治療薬	経口	日本	Ph I
			米国	Ph II
FF-10502	進行・再発固形がん治療薬	注射	米国	Ph II
FF-21101	進行・再発固形がん治療薬 (Armed抗体)	注射	米国	Ph I
F-1311	前立腺がん診断薬 (放射性医薬品)	注射	日本	Ph II
FF-10101	急性骨髄性白血病治療薬	経口	米国	Ph I
F-1515	神経内分泌腫瘍治療薬 (放射性医薬品)	注射	日本	Ph I / II
FF-10832	進行性固形がん治療薬 (ゲムシタピンリボソーム)	注射	米国	Ph I
F-1614	難治性褐色細胞腫治療薬 (放射性医薬品)	注射	日本	Ph II

※持分法適用会社の協和キリン富士フィルムバイオロジクス(FKB)のFKB327(アダリムマブバイオシミラー)は、欧州発売(Mylan社と販売提携)、その他申請準備中。  
FKBとアストラゼネカ社のJVのFKB238(ベバシズマブバイオシミラー)は、米国、欧州、その他でPh III実施中。

31

## 参考情報

### 富士フィルムホールディングス 株主・投資家情報

<http://www.fujifilmholdings.com/ja/investors/index.html>

### 富士フィルムホールディングス 統合報告書2018

[https://www.fujifilmholdings.com/ja/investors/ir\\_library/integrated\\_reports/index.html](https://www.fujifilmholdings.com/ja/investors/ir_library/integrated_reports/index.html)

### IRイベント資料

[http://www.fujifilmholdings.com/ja/investors/ir\\_events/business\\_presentations/index.html](http://www.fujifilmholdings.com/ja/investors/ir_events/business_presentations/index.html)

#### ・事業説明会資料

- 2017年 3月 エレクトロニクスマテリアルズ事業説明会
- 2018年 3月 イメージングソリューション事業説明会
- 2019年 1月 医薬品・バイオCDMO・再生医療事業説明会

### 富士フィルムってどんな会社？

<http://www.fujifilmholdings.com/ja/investors/individual/guidance/index.html>

### グローバルブランディングキャンペーン「NEVER STOP」

<https://brand.fujifilm.com/neverstop/jp>

32



# FUJIFILM

## Value from Innovation

富士フィルムは、生み出しつづけます。

人々の心が躍る革新的な「技術」「製品」「サービス」を。

明日のビジネスや生活の可能性を拡げるチカラになるために。

富士フィルム ホールディングス株式会社

経営企画部 コーポレートコミュニケーション室

<http://www.fujifilmholdings.com>